



第89回箱根駅伝

10年連続出場！ 新たな高みへ！！

まぶしい新春の光を受けて箱根路を疾走——城西大学男子駅伝部は、正月に行われる第89回箱根駅伝に出場する。10年連続10回目の金字塔である。いま城西ランナーは、箱根駅伝を代表する「顔」にもなった。城西大学は創立50周年を間近に控える。城西短期大学は春に創立30周年を迎え、姉妹大学の城西国際大学は、今年、開学20周年を刻んだ。その節目の年に、男子駅伝部はさらなる「躍進」を見せてくれるだろう。「初の連続シード権獲得」、「過去最高順位5位」に向けて走る選手らに、精一杯エールを送りたい。

4ページにメンバー紹介

山口 浩勢主将 1年で1番いい状態だ

——主将は、メンバー紹介(4ページ)で「城西大学の過去最高順位を達成できるように頑張る」と言っています。いまチームの状態は？
1年で1番いい状態だと思う。

——ライバル視しているチームはどこですか？
全てのチームをライバルにし、その中で総合5番以内を狙いたい。

——練習の仕上がりが状況は？
故障者が少ないのがなにより。練習量は昨年と変わらず、しっかりと積んでいる。

——主将として、今回の箱根駅伝に臨む心境を聞かせてください。
どんな結果においても責任があるのでプレッシャーはあるが、4年生と最後のレースになるので楽しんでいきたいと思う。

——最後に、皆さんにメッセージを！
過去最高順位を狙いたい。応援よろしくお願ひいたします。【聞き手・久村洋介】



88回大会で4区を務めた山口

第88回のメンバー

| 名前 | 学年 | 区間順位 |
|-----------|----|------|
| 1区 村山 紘太 | 1 | 5位 |
| 2区 橋本 隆光 | 4 | 10位 |
| 3区 中原 大 | 3 | 10位 |
| 4区 山口 浩勢 | 2 | 4位 |
| 5区 田村 優典 | 4 | 7位 |
| 6区 平田 啓介 | 2 | 4位 |
| 7区 石橋 佑一 | 3 | 12位 |
| 8区 濱本 栄太 | 3 | 12位 |
| 9区 吉元 真司 | 3 | 18位 |
| 10区 山本 隆司 | 4 | 8位 |

過去の成績

| | | |
|------|-------|-------------------------------------|
| 第80回 | 総合19位 | 11時間42分15秒 |
| 第81回 | 総合15位 | 11時間22分49秒 |
| 第82回 | 総合11位 | 11時間16分10秒 |
| 第83回 | 総合11位 | 11時間20分50秒 |
| 第84回 | 総合11位 | 11時間20分19秒 |
| 第85回 | 途中棄権 | |
| 第86回 | 総合6位 | 11時間17分53秒 |
| 第87回 | 総合11位 | 11時間13分26秒 |
| 第88回 | 総合6位 | 11時間10分17秒 (総合1位の東洋大学との差は18分41秒) |

88回大会でゴールテープを切る山本隆司=写真はいずれも陸上競技社提供

10年連続出場 おめでとうございます

水田 宗子 理事長



10年連続の箱根駅伝出場、おめでとうございます。昨年の大会では、3秒という僅差でシード権を逃しましたが、今年正月の総合6位・シード権獲得の快挙は、男子駅伝部の選手一人ひとりが、その悔しさをかみしめ精進を重ねた結果でしょう。

創立者水田三喜男は、充実した教育による人材育成こそが心懸かな、平和な社会建設の礎になると考え、本学を設立しました。「学園による人間形成」は創立者が掲げた建学の精神です。それはスポーツ文化クラブの活動にも通じるものです。駅伝部の活躍は、建学の精神を実現する努力の大切さを知らせてくれました。それは本学のみならず、地域の皆様にも大きな励みになったと思います。

学校法人城西大学は、2015年の創立50周年に向け、さらなる発展を目指しています。城西短期大学は来春、開学30周年を迎えます。城西大学の姉妹大学である城西国際大学は、創立20年の歩みを刻みました。城西のスポーツクラブも、こうした先輩たちが築き上げた伝統の力を信じ、さらに飛躍してください。

駅伝部のみなさん、学内外に響き渡る応援の声を響かせる新たな栄光を求めてください。箱根路を疾走する姿を楽しみにしております。

男子駅伝部メンバー紹介

枠内上から、名前、学部学年、出身高、コメント【まどめ・伊藤香澄、中里絵美】

城西ランナーに熱い声援を送ろう！！



| | | | | |
|--|--|---|---|--|
| 奈須 順平 (経営1) 宮崎・日章学園 自分の力を100%出して、精一杯頑張ります。 | 高柳 翔 (経営1) 埼玉・埼玉栄 チームに貢献できるように頑張ります。 | 山本 雄大 (経営1) 兵庫・須磨学園 5位以内！ | 山口 浩勢 (経営3) 愛知・惟信高校 過去最高順位を達成できるように頑張ります。 | 白幡 晶 副学長 男子駅伝部部長 行くぞ！走るぞ！勝つぞ！ |
| 杵島 凌太 (経営2) 福岡・大牟田 チームに貢献する！ | 寺田 博英 (経営2) 福岡・福岡大学附属大濠 チームに貢献できるように頑張ります。 | 松村 元輝 (経営2) 山口・西京 去年走れなかったため、今年は去年の分も頑張ります。 | 二平 智裕 (経営2) 茨城・水城 いい流れを作る走りが出てくるように頑張ります。 | 村山 紘太 (経営2) 宮城・明成 チームのエースとしてどんな順位でもトップで持てる走りをする。 |
| 榑部 静二監督 | 中原 大 (経営4) 広島・世羅 4年の意地を見せる。 | 黒川 遼 (経営2) 青森・青森山田 自分自身出場できるように頑張る、どんな形でもチームに貢献します。 | 横田 良輔 (経営2) 宮城・利府 チームに貢献できるように精一杯頑張ります！ 本当です！ | 伊藤 大輔 (経営2) 山形・酒田南 1秒でも速く走ります。 |
| 石橋 佑一 (経営4) 島根・出雲工業 4年の意地を見せます。 | 吉元 真司 (経営4) 鹿児島・樟南 悔いを残さないように頑張ります。 | 濱本 栄太 (経営4) 山口・防府西 最後の箱根駅伝になるので、4年間の集大成として最高の走りをしていきます。 | 松岡 竜也 (経営4) 佐賀・白石 4年生としての意地の走りを見せます！ | |

過去最高5位以内に

——今回はシード権を獲得しての箱根駅伝出場。監督がチームを作っていく上で、心がけていたことは、各人が自己の能力向上を目指すような環境づくりを心がけた。

——ライバル視しているチームはどこか。
前大会の城西大学だ。

——今年はどうようなチームに仕上がったか。
4年生が多く、チームをリードする上級生主体のチームになった。

——監督から見ての注目選手はだれか。
中原、山口、村山が挙げられる。

——前回の主要区間で2区と5区を走った選手が卒業したが、89回大会に臨む意気込みは。
「これまでの練習方法+α」で選手を育成してきた。シーズンが決まってもから年間を通して特に変わりはない活動してきた。89回大会は、過去最高順位5位以内を目指したい。【聞き手・江田悠真】

山口興出身
インターハイ三千円障害大会新記録
スーパー上で8分44秒77高校記録樹立

早稲田大学人間科学部スポーツ学入学生
第89回箱根駅伝1区区間賞1時間29分9秒(区間新)
城西大学駅伝部コーチ兼任
城西大学理学部保健体育助手
城西大学経営学部マネジメント総合学科講師
同学科准教授

自己ベスト
五千円: 13分41秒1
一万円: 28分16秒79
三千円障害:
マラソン: 8分38秒95
2時間11分22秒

「第89回箱根駅伝」(1月2・3日)に出場する男子駅伝部。前回の結果は「6位」。10年連続10回目の出場を決めたものの、目標とする「5位」に届かず悔しい思いをした。

今回の目標は前回と同様「過去最高順位5位以内」だ。現在チームの調子は非常に良い。そのチームの調子を象徴するレースが「日本体育大学長距離競技会(白体大記録会)」(11月17日)と「上尾ハーフマラソン」(11月18日)だった。

日体大記録会では、大雨で強風という悪いコンディションのなか好記録が連発した。一万円で4組では、5区区間の一人である濱本栄太(経営4)が1番の29分42秒の自己ベストを出した。東葉団の選手や各校の主力選手が出場する一万円で5組では、村山紘太(経営2)が3番の28分45秒の自己ベストを出した。

また、箱根駅伝選抜合宿が、11月24日から12月7日まで沖根本郡町で行われた。昨年と同じ沖根本郡の合宿だった。この合宿を通じて箱根駅伝出場メンバー16人が決まった。

現在のチームの状態を維持するために、故障や怪傷に注意し、最高のコンディションで臨めるように調整してほしい。「初の連続シード権獲得」、「過去最高順位5位」に向けて現地・テレビの前で精一杯エールを送ろう！ その声が届くように！！

箱根に向け調子上向き レースで好記録続々！！

■日体大記録会
■上尾ハーフマラソン



坂戸キャンパス内のグラウンドでも日々汗を流す

| 取材スタッフ | アドバイザー |
|---|---|
| 編集長 経営学部4年 原 勉介 副編集長 経営学部4年 寺田 豊 経営学部4年 嵐 健紀 経営学部4年 金子 亮 | 経営学部3年 江田 悠真 経営学部3年 久村 洋介 経営学部3年 伊藤 香澄 経営学部3年 中里 絵美 経営学部3年 大久保留 崇 経営学部3年 原部 莉大 経営学部3年 萩原 洋輝 経営学部3年 齊木ひろみ 業学部2年 斎藤 明彦 業学部2年 小峯 大輝 経済学部1年 保坂 悠帆 経済学部1年 宮崎 洋介 2011年度卒業 千葉 史典 2011年度卒業 安富英理香 |



山口 理恵子
経営学部助教(姉妹校・UCリバーサイドで研究生を指導)
男子駅伝部の皆さん、第89回箱根駅伝出場、おめでとうございます。榑部先生のご指導のもと、皆さんが一生懸命トレーニングしてきた姿が目につきます。今回はアメリカからの応援となりますが、自らの成果を遺憾なく発揮し、悔いなく走り切ることができるよう祈っています。惜しくもメンバーから外れてしまった学生も当日のサポートをお願いしますね。頑張れ、城西大学！！

日本選手権 四百メートルリレー2位 全カレに続く快挙!!



日本に初めて男子400メートルリレーが実施された。日本選手権で優勝した選手たち。

10月末に行われた日本選手権リレーで城西大学は四百メートルリレーで2位という輝かしい結果を残した。これは日本学生陸上競技対抗選手権大会（全カレ）に続く連続2位で、城西大史上初の快挙だ。

しかし優勝が夢を呼ばなかった。優勝したと全カレに引き継ぎアンカーを務めた野村大地（経営3）は話す。結果だけがすべてではない。この快挙は、結果だけでなく、選手たちの気持ちも通った。優勝の喜びを、結果だけでなく、選手たちの気持ちも通った。優勝の喜びを、結果だけでなく、選手たちの気持ちも通った。

日本に初めて男子400メートルリレーが実施された。日本選手権で優勝した選手たち。

第30回社の都全日本大学女子駅伝 総合9位 シード権逃す



粘り強い走りで見事な2区を走り抜けた片貝（右）。



初めに全日本のアンカーを務めた梅原。

女子駅伝部が主催する「第30回社の都全日本大学女子駅伝」が10月28日、宮城県仙台市で悪天候の中行われ、仙台市陸上競技場をスタートし、仙台市役所前市民体育館がゴールの全6区間38.6キロのコース、城西大は昨年と同じく2区、シード権獲得を目指して挑んだ。上位6チームが来年のシード権を獲得する。

1区は橋本奈海が安定した走りを見せ、6区でタスキをつなぎ、チームに託していった流れを作った。続く2区片貝洋美も持ち味の粘り強さを発揮し、4区順位を押し上げた。3区は最長区間の9.5キロ、アップダウンも激しい2区、スタミナが重視されるエリア区間。務めたのは主将の後藤裕。このままシード権を維持し、更に追い上げたいが、悪天候の中、城西大の選手たちは、シード権獲得を目指して挑んだ。

城西大学はシード権を逃したが、2時間9分46秒と昨年より約2分もタイムを縮めている。記録は決して悪くない。他大学の選手一人一人の走り上げが感じられる。筑波大学、大東文化大学が奮闘し、力をつけて、3強の一つ、名城大学を破ることに成功したと言えよう。

開東地区1番と言われている城西大学。フレッシュも多い中、選手たちは開東大学駅伝の時よりも調を上げてきたのは確かだ。これからの冬季練習で新チームで切磋琢磨していき、そして「オール城西」で応援していきたい。

記録

| | | | |
|--------|-----------|-------|--------|
| 総合9位 | 2時間09分46秒 | | |
| 1区5.8% | 橋本奈海 | 区間6位 | 18分51秒 |
| 2区6.8% | 片貝洋美 | 区間4位 | 22分19秒 |
| 3区9.1% | 後藤裕 | 区間12位 | 30分57秒 |
| 4区4.9% | 脇田玲加 | 区間12位 | 16分20秒 |
| 5区4.0% | 福崎奈々 | 区間11位 | 13分49秒 |
| 6区8.0% | 梅原 凌 | 区間10位 | 27分30秒 |

他大学情報

「3強」好調 出だしに注目

箱根駅伝では、3強（早稲田、東洋、駒沢）にも注目が集まる。城西も「3強崩れ」を以前から目標の一つとして掲げている以上、その動向は見逃せない。

全日本でもそろって結果

今年も3強は好調だ。11月4日に開催された、箱根駅伝の前哨戦とされている第44回全日本大学駅伝対校選手権大会（全日本大学駅伝）で、上位3位を順に駒沢、東洋、早稲田が占めた。

駒沢は、同大会で最終区8区の窪田忍（3年）が活躍した。7区までは流れが良い安定的な走りだったが、レースを先行することはなかった。しかし、窪田にタスキが渡ると、首位東洋との差1分7秒差に追いつき、ゴール地点では49秒離し逆転優勝した。駒沢は今大会10回目の優勝、タイムの5時間12分43秒は、自身の記録を上回る大会記録である。駒沢は「自信」をつけ、波に乗った。

私の箱根駅伝

練習の成果を全力で

女子駅伝部の監督ですが、学生時代の経験はどう生かされましたか。

学生時代では監督が居なくて学生だけで練習していたので先輩・後輩の関係が厳しい世界でした。いつもが「優勝して当たり前」だったのが自分たちもいつの間にかその気持ちで練習していた。しかしシード権内ギリギリの順位を取ってしまい、OBの方たちに叱りをうけたこともあった。それでも選手個人一人一人が自分の敗因の課題を見つけてそれを克服しようとする練習を重ねた。実際に選手と一緒に練習して感じたところは自分に必要な能力が何なのかを考え練習メニューを考えていた。その経験が今の城西女子駅伝部の監督として生きていると思う。選手をなるべく縛らないようにしている。

男子駅伝部に応援のメッセージを。

近年の男子駅伝部は強くなり選手個人一人一人のレベルも上がっている。最後は自分たちを信じて、最高の力を最高の舞台で全力で発揮してほしい。

女子駅伝部の監督ですが、学生時代の経験はどう生かされましたか。

学生時代では監督が居なくて学生だけで練習していたので先輩・後輩の関係が厳しい世界でした。いつもが「優勝して当たり前」だったのが自分たちもいつの間にかその気持ちで練習していた。しかしシード権内ギリギリの順位を取ってしまい、OBの方たちに叱りをうけたこともあった。それでも選手個人一人一人が自分の敗因の課題を見つけてそれを克服しようとする練習を重ねた。実際に選手と一緒に練習して感じたところは自分に必要な能力が何なのかを考え練習メニューを考えていた。その経験が今の城西女子駅伝部の監督として生きていると思う。選手をなるべく縛らないようにしている。

近年の男子駅伝部は強くなり選手個人一人一人のレベルも上がっている。最後は自分たちを信じて、最高の力を最高の舞台で全力で発揮してほしい。

記者の目 現地観戦で思い出を

Jスポの記者となり各運動部に取材を行ってきた。運動部の積極的な協力もあり、Jスポが発足時と比べ、城西スポーツ新聞の認知度は向上し、手にとって読んでくれる人は増えた。読者が増えることで、Jスポの存在意義が生まれ、各運動部も良い結果を残して新聞に載せたいと意気込む。

しかしスポーツは、現地観戦で臨場感を肌で感じるところに醍醐味がある。各運動部の活躍を新聞で読んで理解するだけではなく、現地観戦に行ってもいいと思う。観戦することで、言葉では表現できない感覚が味わえると思う。箱根駅伝が間近に迫ってきている。来年のお正月は、画面を通じてではなく、城西スポーツ新聞を片手に道で観戦しようではないか。現地観戦は何年たっても色あせない思い出になる。城西大学の学生には、そういった経験をたくさん積んでほしいと思う。

チアリーダー部 精一杯、声援を送ります!

大舞台である箱根駅伝に城西大学が出場することを大変うれしく思っています。選手の方には、日々この練習の成果を発揮して頑張ってくださいたいです。

私たちチアリーダー部も、選手の後押しができるよう応援を目指し、日々練習に取り組んでいます。人数は少ないですが、ダンスのまとまりや声出しを意識し、曲によって振りを変えたり工夫しています。当日は少しでも選手の方々の力になるよう、寒さを吹き飛ばすような踊りで一杯一杯応援します!

全学応援団とチアリーダー部は、往路復路ともにスタート・ゴール付近で声援を送ります。曲と曲の間に簡単な声出しがあるので、学生の皆さん、OBの皆さんも現地と一緒に声を出して応援しましょう!



吹奏楽部 リズミカルなメロデー

箱根駅伝のときに主に、コパカパー、ルパン三世のテーマ曲、ボバイザ・セラーマン、狙い撃ち、キューティハニー、ミッキー・マウスマーチ、ジッパ・ディードゥーダー、鉄腕アトムの各曲の1部分をメロデー形式で演奏しています。どの曲もリズムカルな曲なので、応援曲には向いているでしょう。

当日は寒い中での演奏となるため、いつも以上に楽器を温めながら演奏しています。応援団さんやチアリーダー部、観客の方々の応援があるので、普段と違った緊張感と充実感が味わえます。

食べで応援!! 特別メニュー 豚キムチ丼「山の神」 限定105食を新食堂で販売

私たち経済学部1年の「未永フレッシュマンセミナー」では、城西大学の2013年箱根駅伝の健康を祈願、応援させていただいたメニューを開発しました。最初の方はなかなかメニューが決まらず苦悩はありましたが、メンバー一丸となり、なんとか販売まで進めることができました。

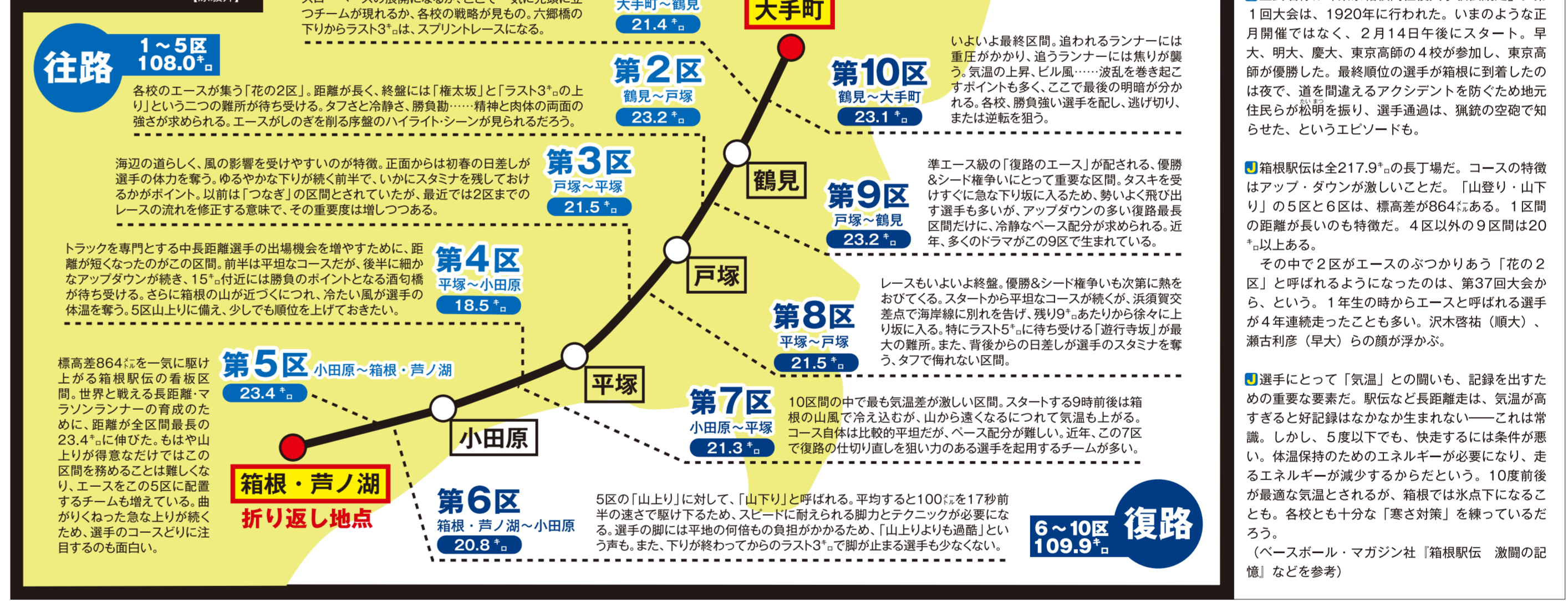
メニューは豚キムチ丼なのですが、箱根駅伝にちなみ、「山の神」と言うインパクトあるネーミングにしました。これは、城西大学の駅伝選手たちに、伝説にもなっている「山の神」を超えるような記録を出してほしいという私たちの思いを込めてこのような名前をつけました。そして、少しでも駅伝の方々の役に立ちたいと思い、わずかながらこのメニューの売り上げの一部を駅伝部に寄付する予定です。期間は12月19、20、21日の3日間を予定しており、合計で105食限定となっております。新食堂で販売しますので、ぜひ食べに来て下さい。



▲サラダとみそ汁付き、420円で販売する予定（内容、価格は変更する場合があります）

▲開発までに話し合いが重ねられた

コース説明



記者募集

記事を書いてみませんか。初心者でも大丈夫です。新聞記者経験がある職員が取材・書き方を基本から指導します。留学生も「学生記者」として活躍しています。興味がある学生、やる気がある学生、大歓迎です。写真、イラスト、漫画などでも協力してくれる学生もぜひ参加してください。

連絡はこちらまで
josaisports@josai.ac.jp

選手に贈るエール

森本 雅憲 校長
城西大学は1965年に創立され、この半世紀の間、皆様と共に歩んできました。その歩みも支えられて、10年連続10回目の箱根出場を果たした男子駅伝部の活躍です。城西大学が目指すのは「地域に密着した大学」です。坂戸、毛呂山町、越生町など近隣の皆様との協力を得て、選手たちは箱根路を走りぬけてください。

石川 清 坂戸市民応援団長・坂戸市長
第9回箱根駅伝への出場、おめでとう! 今年10年連続10回目の出場です。誠におめでとうございませう。10年連続は、一つの偉業、歴史と誇りに満ちています。現役だった男子駅伝部の活躍です。城西大学が目指すのは「地域に密着した大学」です。坂戸、毛呂山町、越生町など近隣の皆様との協力を得て、選手たちは箱根路を走りぬけてください。

井上 健次 坂戸市長
第9回箱根駅伝大会において、10年連続10回目の出場、誠にありがとうございます。2日間におよび10区間、それぞれの選手が力を尽くして、その実力を十分に発揮されることを願っています。城西大学が目指すのは「地域に密着した大学」です。坂戸、毛呂山町、越生町など近隣の皆様との協力を得て、選手たちは箱根路を走りぬけてください。

田島 公子 越生町長
城西大学男子駅伝部の選手のみならず、今年10年連続10回目の出場、誠にありがとうございます。城西大学が目指すのは「地域に密着した大学」です。坂戸、毛呂山町、越生町など近隣の皆様との協力を得て、選手たちは箱根路を走りぬけてください。

佐藤 鉄也 同窓会長
さあ! いざ箱根駅伝に出陣だ。今年1月4日から第9回箱根駅伝に向けて、奮闘しつづけて練習してきた選手たちだ。その頑張りで積み上げた精神力が、多くの思いが込められた。城西大学が目指すのは「地域に密着した大学」です。坂戸、毛呂山町、越生町など近隣の皆様との協力を得て、選手たちは箱根路を走りぬけてください。

木下 高志 城西大学OB・埼玉県議
今年も、地元坂戸市で城西大学を応援する市民応援団が結成されました。商店街は応援隊で溢れ、「がんばれ城西大学」の掛け声が坂戸市中に飛び交っています。今年10年連続出場となりチームを偉大な一歩に押し上げた城西大学に、城西大学が目指すのは「地域に密着した大学」です。坂戸、毛呂山町、越生町など近隣の皆様との協力を得て、選手たちは箱根路を走りぬけてください。